

# 日商簿記 2 級直前対策講座

---

過去問を解いた後に、  
講師の追加質問に応える事で応用力を高める講座

---

＜工業＞直接原価計算



## 過去問を解いた後に、講師の追加質問に応える事で応用力を高める講座

(直接原価計算)

まずは第132回の5問を解いて下さい。

一応20分でどこまで解けるかを考えてみましょう。

その後も、一応最後まで解く努力をしましょう。例えば35分で解けたとしたら、どこを改善すればスピードアップできるかを考えて下さい。

では、解説に入ります。

## 2. では、講師の質問タイムといきましょう

とりあえず、ウォーミングアップ問題

- ①売上高営業利益率を 20%にするために必要な売上高を計算しなさい。
- ②売上高が 20%下がった場合に営業利益をマイナスしない為には固定費をいくら削減すべきかを答えなさい。

情報を追加します。

さきほどの問題は平成 24 年度（第 1 期）とします。  
決算日は 12/31 ですが 12 月中旬には、1 期の予想決算書ができあがったとしましょう。  
翌年度からは営業部の依頼で予定計算を行う事になりました。

第 1 期の予想決算書に基づき、変動費と固定費の予定配賦率を求めましょう。営業部から上がってきた予想販売数（=予想生産数）は 5,000 です。

<第 136 回類題>

- ③予定生産量における変動加工費と固定加工費を求めなさい。

変動加工費		固定加工費	
-------	--	-------	--

※解答確認後 P 7 を参照して下さい。

- ④変動加工費と固定加工費の予定配賦率を求めなさい。

	予定配賦率
変動加工費	
固定加工費	

これが 136 回の元資料になります。